



事務 福祉総務課

現在の業務は？

私は、保健福祉部福祉総務課福祉政策係で日本赤十字社の窓口として義援金の受付や講習の開催、火災等の災害が起きた際に支援物資の支給や見舞金の支給手続きをしています。

また、戦傷病者、戦没者遺族の支援業務を行っており、戦没者遺族の方への制度案内や遺族会という団体の事務局業務をしています。市内にある社会福祉法人が、法令に基づき適正に運営されているか指導監査等も行っており、福祉に関わる幅広い業務に携わっています。

入庁した動機は？

大学時代に国際ボランティア団体に所属していたことを通して、人と接することの楽しさを改めて知り、子どもから大人まで幅広い年代の人の役に立てる仕事がしたいと思うようになりました。

その後、就職活動をする中で自分にとって身近なものの発展に貢献したいという気持ちが強くなり、自分の生まれ育った伊勢原市のために働きたいと思い、市役所職員を志望しました。

職場の雰囲気、 やりがいを感じた ことは？

福祉総務課の所属する保健福祉部は多くの窓口を持っており、市民の方に接する機会が非常に多いです。

また福祉総務課は福祉総合相談窓口として様々な相談を受けています。市役所といえは窓口のイメージが強いと思いますが、窓口業務のほかに、市民団体や社会福祉法人等の福祉に関わる多くの人と直接接することができます。できやりがいを感じます。



休日や退庁後の 過ごし方は？

国内外に関わらず旅行が好きなので、毎年夏休み等を利用して色々な場所に行っています。1年に1カ国海外に行くことを目標に計画を立てています。

また、身体を動かすことも好きなので、趣味のヨガやダンスに行きリフレッシュしています。